

## (1) 胎児期及び妊娠期

指標項目	1	口の健康と喫煙の関係について知っている者の増加	H23	H26	H34
			50.3%	52.2%	75.0%
指標項目	2	妊娠中の喫煙をなくす	H23	H26	H34
			5.5%	3.1%	0.0%
指標項目	3	妊娠中に歯科健診・指導を受ける者の増加	H23	H26	H34
			55.2%	61.6%	75.0%

### 1 平成26年度の主な取り組み状況

<行政>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	担当課
(1)	妊婦歯科健診・相談事業(妊産婦健康相談)	・親子(母子)健康手帳交付に併せ、歯科健診・歯科相談を実施 ・歯周病と喫煙の関係について情報提供を行うとともに、受動喫煙についても情報提供を行う(パネルの作成)	3,457人 (委託事業受診者との合計4,584人)	区役所 保健子ども課
(2)	もうすぐパパママ教室	妊婦とその家族を対象に、歯科講話・歯みがき指導・唾液検査・フロス実技指導・喫煙の害についての講話等を実施	14回 427人	区役所 保健子ども課 (中央区除く)

<関係機関・団体>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	団体名
(1)	妊婦歯科健診事業(市の事業を受託)	妊婦に対して、歯科検診及び個別歯科指導を実施	(再掲) 1,127人	熊本市 歯科医師会
(2)		妊婦歯科検診結果の記載方法など会員への周知	11月文書にて周知	
(3)	歯科健診の受診勧奨	歯科健診の受診勧奨および妊娠期における喫煙の健康被害について啓発。	—	熊本市8020 健康づくりの会

### 2 上記以外の平成27年度の取り組み予定

<行政>

取り組み内容	担当課
もうすぐパパママ教室で歯周疾患予防についての情報提供	中央区役所 保健子ども課
妊産婦健康相談日以外での妊婦歯科健診相談等を拡充	東・北区役所 保健子ども課
妊産婦健康相談やもうすぐパパママ教室に市の現状等の情報を追加し、むし歯予防に関する取り組みの充実を図る	西・南区役所 保健子ども課

もうすぐパパママ教室においてフッ化物についての情報提供及びフッ化物洗口体験の実施	北区役所 保健子ども課
------------------------------------------	----------------

<関係機関・団体>

取り組み内容	団体名
妊婦歯科健診の精度向上のために、勉強会の実施	熊本市 歯科医師会

## (2) 乳幼児期

指標項目	4	1歳6か月児でのむし歯のない者の増加	H23	H26	H34
			96.6%	96.8%	100.0%
5	3歳児でのむし歯のない者の増加 ※H24年度は3歳児健診の受診時期が3歳6か月になったため、H23年度基準値より減少(H24:72.9%)	H23	H26	H34	
		76.3%	75.0%	90.0%	
6	3歳児での不正咬合等が認められる者の減少 ※H24年度は3歳児健診の受診時期が3歳6か月になったため、H23年度基準値より増加(H24:23.6%)	H23	H26	H34	
		23.5%	26.8%	10.0%	
7	3歳までに2回以上フッ化物塗布を受けたことがある者の増加	H23	H26	H34	
		40.9%	43.1%	70.0%	
8	フッ化物洗口を実施する認可保育園・幼稚園の増加	H23	H26	H30	
		46.2%	46.7%	60.0%	

### 1 平成26年度の主な取り組み状況

<行政>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	担当課
(1)	1歳6か月児健康診査	1歳6か月児健康診査において歯科健診及び相談を実施	286回 6,844人	区役所 保健子ども課
(2)	1歳6か月児健康診査時のフッ化物塗布体験	1歳6か月児歯科健診において、むし歯予防を目的としたフッ化物塗布(体験)を実施	6,504人 (95.0%)	
(3)	3歳児健康診査	3歳児健康診査において歯科健診及び相談を実施	212回 6,820人	
(4)	育児相談	乳幼児とその保護者等を対象とした育児相談において、歯科相談を実施	224回 2,877人	
(5)	乳幼児対象の歯科健康教育	地域の子育てサークルや区役所等において、乳幼児及び保護者を対象としたむし歯予防講話を実施(育児教室・ピカピカカミカミ教室含む)	181回 2774組	
(6)	フッ化物洗口新規導入支援事業	保育幼稚園児及び担当職員等へ、フッ化物洗口における説明と継続実施に向けた支援 ※フッ化物洗口実施園 98園/210園	新規開始 2施設	
(7)	保育園・幼稚園におけるフッ化物説明会	保育園や幼稚園において、保護者対象にフッ化物の有効性と安全性について説明会を実施	27施設	
(8)	保育園・幼稚園における歯科健康教育	保育園や幼稚園において、幼児等を対象に歯科講話や歯みがき指導を実施	137回 6,720人	

(9)	①所外育児相談 ②3歳児健診時のフッ化物体験塗布 ③9か月児健康教室	①幸田・飽田・天明地区での育児相談時に歯科相談と歯みがき指導を実施 ②城南町3歳児健診時にフッ化物体験塗布を実施 ③城南町の9か月児健康教室にて、歯科講話と歯科相談を実施	①5回、53組 ②12回、215人 ③11回、206組	南区役所 保健子ども課
(10)	植木3か月、7か月児健康診査における歯科相談	・植木地域の集団3か月7か月健診において、フッ化物の利用の必要性や口腔ケア方法むし歯予防についての情報提供している ・フッ化物利用の有効性についてのチラシを作成し配布している	24回 466人	北区役所 保健子ども課
(11)	フッ化物洗口新規導入事業	私立保育園・幼稚園園長会において、フッ化物の有効性と安全性について説明会を実施	保育園園長会 幼稚園園長会 (各1回ずつ)	健康づくり 推進課
(12)		フッ化物洗口新規園の開拓を目指し、フッ化物洗口実施園の実施状況等をケーブルテレビにて放映	1ヶ月間	
(13)	ふれあい出前講座	講座名「「ベロタッチ」で口の中から子育て支援」 担当：中央区保健子ども課	8回 170人	生涯学習 推進課

<関係機関・団体>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	団体名
(1)	講演会の拡充	口腔衛生などの講義を多くの団体へ拡充する	継続検討	熊本市 歯科医師会
(2)	歯科健康講座及び 歯みがき指導の 実施	乳幼児期の歯科健康講座開催の実施 テーマ「むし歯を作らない健康なお口にしよう！」 内容：講話と歯みがき指導	24組	熊本県 歯科衛生士会
(3)		幼稚園での歯みがき指導の実施	年中・年長児 110人	
(4)		乳幼児ママ・パパ教室への歯科衛生士の講師派遣 内容：講話と歯みがき指導	30組	
(5)	保育園・幼稚園 フッ化物洗口事業	園長会議での事業説明会の場の設定	1回	熊本市私立 幼稚園協会
(6)		歯磨き指導とフッ化物洗口の指導 歯科検診の実施と治療の勧告	—	
(7)		園長会議での事業説明会の場の設定 (園長会等の場を活用してフッ化物洗口についての正しい理解と情報を増やし認知度を高める)	1回	
(8)	子育てサークル等 での啓発	子育てサークルや保育園の調理実習時にむし歯予防やしっかり噛むことなどを呼びかけた	—	熊本市食生活 改善推進員協 議会

(9)	子育てサークル等での啓発	地域のイベント・子育てサークル等において歯科保健啓発を行った	—	熊本市8020健康づくりの会
-----	--------------	--------------------------------	---	----------------

2 上記以外の平成27年度の取り組み予定

<行政>

取り組み内容	担当課
「満1歳おめでとうカード」を活用した「むし歯予防」に関する個別勧奨の実施	子ども支援課
私立幼稚園PTA連合会主催の特別研修会において市歯科医師会と協働で「むし歯予防 フッ化物洗口で丈夫な歯」と題した講演会を実施	健康づくり推進課
フッ化物口を新規に開始する施設に対して、支援を行う ※中央区:1施設、東区:2施設、南区:2施設 (H27.8月現在)	区役所 保健子ども課

<関係機関・団体>

取り組み内容	団体名
口腔衛生などの講義を多くの団体へ拡充する	熊本市 歯科医師会
講話と歯磨き指導の実施	熊本県 歯科衛生士会
PTA連合会におけるフッ化物洗口説明会の場の提供	熊本市私立 幼稚園協会
フッ化物洗口の認知度を高めながら、安全性や有効性の説明や園長会や各ブロックでも情報提供行う	熊本市 保育園連盟
平成26年度に取り組んだことを更に充実させたい	熊本市食生活 改善推進員協 議会  熊本市8020健 康づくりの会

### (3)学童期

指標項目	9	小学校でのむし歯や歯肉炎予防のための健康教室実施校の増加(区役所での実施数)	H23	H26	H34
			29校	19校	92校

#### 1 平成26年度の主な取り組み状況

<行政>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	担当課
(1)	歯科健康教育	小学校でむし歯や歯肉炎の予防について、講話や歯みがき指導等を実施	33回 2,777人	区役所 保健子ども課
(2)		学校からの依頼により、学校や家庭での歯や口の健康づくりに対する取組みについて助言を行う(学校保健委員会での歯科健康教育、会議等)	5校	中央・南・北区 役所 保健子ども課
(3)		就学前健診時に歯科健康教育を開催	1回 98人	中央区役所 保健子ども課
(4)		保健学習や保健指導を実施	全校(94校)	健康教育課
(5)	歯みがき巡回指導	市歯科医師会、県歯科衛生士会の協力で、熊本市学校保健会事業として小学校3年生と特別支援学級の児童を対象に歯みがき指導を実施	10校	
(6)	関係機関との連携による歯科保健指導等の実施	学校歯科医や区役所保健子ども課及び8020推進員等関係機関との連携により歯科保健指導を実施	37校	
(7)	定期健康診断の実施	学校歯科医による歯科検診とその結果による受診勧奨等を実施	全校(94校)	
(8)	フッ化物洗口普及モデル事業	校長先生などへのフッ化物洗口の事業説明の実施	48校	区役所 保健子ども課
(9)		フッ化物洗口の安全性と効果について、教職員を対象に説明会を開催	2校	
(10)		フッ化物洗口の安全性と効果について、保護者を対象に説明会を開催	7校	
(11)		モデル校でのフッ化物洗口の実施 ※モデル事業実施校 7校	202回 36,629人	
(12)		校区単位の健康まちづくりや区の催事等においてフッ化物洗口体験等の啓発を実施	66回	
(13)		東区PTA連絡会研修会においてフッ化物洗口について説明会を実施	1回 210人	東区役所 保健子ども課

(14)	フッ化物洗口普及モデル事業	フッ化物洗口普及モデル事業について関係機関及び関係課と協議	12回	各区役所 保健子ども課 健康教育課 健康づくり推進課
(15)		養護教諭研修会においてフッ化物洗口の説明会	1回	健康づくり 推進課
(16)		市全体の催事等においてフッ化物洗口体験による啓発やラジオ・子ども新聞など広報による啓発を実施	11回	
(17)		市PTA協議会においてフッ化物洗口について説明会を実施	1回	
(18)		オーロラビジョン放映用のフッ化物洗口啓発用CMを作成し、ロアッソ市民デーにて放映（放映時間：1分）	3回	
(19)		むし歯予防を啓発するため、にフッ化物洗口モデル校の実施状況等をケーブルテレビにて放映	1ヶ月間	
(20)	ふれあい出前講座	講座名「お口からつくる健康習慣」 担当：各区保健子ども課	1回 59人	生涯学習 推進課
		講座名「「ベロタッチ」で口の中から子育て支援」 担当：中央区保健子ども課	1回 40人	

<関係機関・団体>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	団体名
(1)	歯みがき巡回指導	小学校3年生と特別支援学級の児童を対象に、歯みがき指導を実施 ※県衛生士会・市教育委員会との連携	(再掲)10校 591人	熊本市 歯科医師会 熊本市 歯科衛生士会
(2)	フッ化物洗口普及モデル事業	養護教諭研修会においてフッ化物洗口の説明会	1回	熊本市 歯科医師会
(3)		フッ化物洗口事業開始にむけて、各方面への働きかけ	各関係所管と多くの会合を実施	
(4)		東区PTA連絡会研修会においてフッ化物洗口について説明会の場を提供。	(再掲)1回 210人	熊本市 PTA協議会
(5)		熊本市からのフッ化物洗口説明会を実施	1回	
(6)		小学校におけるフッ化物洗口及び歯科健康教育実施時における支援に努めた	—	熊本市8020 健康づくりの会
		熊本市のフッ化物洗口事業を支援するため、8020健康づくりの会会員及びフッ化物洗口事業支援者を対象に「スキルアップ研修会」を実施 講演：「フッ化物洗口から始まる地域支援の輪」 講師：市歯科医師会 勇 雅大 先生	1回 65人	



(7)	歯科健康教室等	小学校健康教室実施における検討会・反省会の開催 ※歯科保健指導内容の検討、指導教材の作製・指導マニュアルの作成及び改正、巡回指導に携わる歯科衛生士の育成(指導内容及び技術の統一)、実施計画書・検討会資料等の作成など	9回	熊本県 歯科衛生士会
(8)		歯みがき手順カードの配布	1年生及び特別支援学級児童51人	
(9)		熊本市支部・菊池郡市支部学校歯科保健指導合同検討会開催 (歯みがき指導内容・媒体発表、意見交換会)	—	
(10)		学校薬剤師による各学校での薬物乱用教室で、口腔内への影響をパワーポイント等を使って説明	全校(94校)	熊本市 薬剤師会
(11)		家庭教育学級に参加する保護者に対し、むし歯予防のために歯みがきを実施するよう伝える	—	熊本市食生活改善推進員協議会

## 2 上記以外の平成27年度の取り組み予定

### <行政>

取り組み内容	担当課
フッ化物洗口モデル事業の拡大のため、学校へ訪問し事業概要の説明等を実施。また、モデル校への技術支援(保護者・教職員説明会、フッ化物洗口液の作製、配達、実技指導など)を実施	区役所 保健子ども課
フッ化物洗口普及モデル事業のモデル校において、学校歯科医と協働で全学年健康教育等を実施する	北区役所 保健子ども課
フッ化物洗口普及モデル事業報告書及びフッ化物洗口マニュアルの作成・配布	健康づくり 推進課

### <関係機関・団体>

取り組み内容	団体名
政令都市薬剤師大会(熊本)において、「フッ化物洗口事業」等について協議(10月18日予定)	熊本市 薬剤師会



## (4) 中・高生期

指標項目	10	12歳児でのむし歯のない者の増加(1人あたりむし歯本数)	H23	H26	H34
			1.29本	1.07本	0.7本未満
指標項目	11	中学生における歯肉に炎症所見を有する者の減少	H23	H26	H34
			28.9%	26.0%	20.0%
指標項目	12	高校生における歯肉に炎症所見を有する者の減少	H23	H26	H34
			21.7%	20.0%	20.0%

### 1 平成26年度の主な取り組み状況

#### <行政>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	担当課
(1)	歯科健康教育	中学校でむし歯や歯肉炎予防教室を実施	12回 1,385人	東・西・南区役所 保健子ども課
(2)		学校からの依頼により、学校や家庭での歯や口の健康づくりに対する取組みについて助言を行う(学校保健委員会での歯科健康教育、会議等)	4校	中央・西・南区役所 保健子ども課
(3)		保健学習や保健指導を実施	全校(42校)	健康教育課
(4)	関係機関との連携による歯科保健指導等の実施	学校歯科医や区役所保健子ども課及び8020推進員等関係機関との連携により歯科保健指導を実施	15校	
(5)	定期健康診断の実施	学校歯科医による歯科検診とその結果による受診勧奨等を実施	全校(42校)	
(6)	ふれあい出前講座	講座名「お口からつくる健康習慣」 担当: 中央区保健子ども課	1回 80人	生涯学習 推進課

#### <関係機関・団体>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	団体名
(1)	歯科保健指導	学校歯科医が学校保健委員会などにおいて歯科保健指導等を実施する	数校実施	熊本市 歯科医師会
(2)	歯科健康教室等	学校薬剤師による各学校での薬物乱用教室で、口腔内への影響をパワーポイント等を使って説明	全校(42校)	熊本市 薬剤師会
(3)		中高生の保健学習への支援・協力	—	熊本市8020健康づくりの会
(4)		家庭教育学級の調理実習時に歯科パンフレットの配布	—	熊本市食生活改善推進員協議会

2 上記以外の平成27年度の取り組み予定

<関係機関・団体>

取り組み内容	団体名
歯科保健に関する啓発活動を実施する	熊本市 歯科医師会

## (5) 成人期

指標項目	No.	内容	H22	H26	H34
			38.0%	36.4%	25.0%
14	40歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	H22	H26	H34	
		35.4%	—	25.0%	
15	40歳の未処置歯を有する者の減少	H22	H26	H34	
		43.8%	—	10.0%	
16	40歳で喪失歯のない者の増加	H22	H26	H34	
		68.5%	—	75.0%	
17	60歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	H22	H26	H34	
		53.7%	—	45.0%	
18	60歳の未処置歯を有する者の減少	H22	H26	H34	
		15.8%	—	10.0%	
19	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加	H23	H27	H34	
		63.9%	68.2%	70.0%	
20	60歳代における咀嚼良好者の増加	H22	H26	H34	
		51.6%	—	80.0%	
21	定期検診を受ける者の増加	H23	H26	H34	
		25.4%	—	65.0%	
22	口の健康と喫煙の関係について知っている者の増加	H23	H26	H34	
		29.5%	—	70.0%	

### 1 平成26年度の主な取り組み状況

<行政>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	担当課
(1)	歯たちの健診	生活習慣が不規則になる頃でもある大学生等を対象に、歯科疾患の予防と口腔衛生の向上を目指し、学園祭等で歯科健診や歯科相談を実施	学園祭 1回 74人 所内 110人	区役所 保健子ども課
(2)	生活習慣病予防教室	CKD(慢性腎臓病)や糖尿病予防教室参加者への健康教育や個別歯科相談を実施	17回 448人	
(3)	成人歯科健康教育(8020教室)	地域住民を対象とした歯科健康教室を実施	75回 4,623人	
(4)	植木集団健診結果説明会	植木集団健診結果説明会において、歯周病予防について講話、希望者に対しては、歯科健診・相談を実施	11回 880人	北区役所 保健子ども課
(5)	ふれあい出前講座	講座名「お口からつくる健康習慣」 担当: 各区保健子ども課	7回 417人	生涯学習 推進課

<関係機関・団体>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	団体名
(1)	歯たちの健診	熊本県立大学にて歯科相談を実施	健診者数 約70名	熊本市 歯科医師会
(2)	健康教室講座	熊本市医師会主催の健康教室講座にて歯科に関する講演を実施	参加者数 約60名	
(3)	歯周病健診等	歯周病健診を含めた節目健診の充実の働きかけ	検討会議開催	
(4)	歯科健康教室	調理実習時に歯の健康についても話をする	—	熊本市食生活 改善推進員協 議会

2 上記以外の平成27年度の取り組み予定

<行政>

取り組み内容	担当課
糖尿病予防教室での歯科相談を実施	南区役所 保健子ども課

<関係機関・団体>

取り組み内容	団体名
歯周病健診を含めた節目健診の充実の働きかけ	熊本市 歯科医師会

## (6) 高齢期

指標項目	23	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者(8020達成)の増加	H23	H27	H34
			38.3%	54.5%	60.0%
指標項目	24	介護老人福祉施設・介護老人保健施設での定期的な歯科検診実施率の増加	H24	H26	H34
			78.9%	—	100.0%

### 1 平成26年度の主な取り組み状況

#### <行政>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	担当課
(1)	高齢者歯科健康教育(8020教室)	地域の高齢者サロン等で成人・高齢者対象に口腔機能向上や口腔ケアの必要性について情報提供する	73回 1,662人	区役所 保健子ども課
(2)	8020表彰	満80歳以上で自分の歯を20本以上有する市民を表彰するため、事前診査を行い、表彰式を実施	70人	健康づくり推進課 区役所 保健子ども課
(3)	介護通所施設での口腔ケア教室	介護通所施設からの依頼により、施設職員及び利用者に対して口腔ケアの必要性や口腔機能に関する教室を実施	2回 36人	南区役所 保健子ども課
(4)	介護予防事業の拡大	生活機能評価の指標となる「基本チェックリスト」にて、口腔機能に課題が見られる高齢者を把握し、通所による口腔機能向上プログラムを実施	10箇所 372人(実) 929人(延)	高齢介護福祉課
(5)	ふれあい出前講座	講座名「お口からつくる健康習慣」 担当：各区保健子ども課	3回 83人	生涯学習推進課
		講座名「お口の健康講座」 担当：IOBスポーツ推進事業団	1回 50人	

#### <関係機関・団体>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	団体名
(1)	8020表彰	8020表彰対象者の積極的な推薦(毎年5月に会員へ周知)	75名	熊本市 歯科医師会
(2)	8020推進員への支援	各区担当者や8020推進員等と連携し、各区単位の歯科啓発の推進(各区での8020推進員向けセミナーなどで講演)	—	
(3)	通所型介護予防事業(わくわくシニアクラブ)	口腔機能向上事業への参加支援を実施	27全センターにて実施	熊本市地域包括支援センター連絡協議会
(4)	多職種連携研修会 地域ケア会議	歯科医師や歯科衛生士との連携体制の構築 顔の見える連携作り	定期的に開催	

(5)		地域サロンや老人会、自治会等で定期的に口腔に関する事をチラシ等を利用して周知	定期的に開催	熊本市地域包括支援センター連絡協議会
(6)		地域住民への8020表彰の周知と対象者の発掘に努めた	—	熊本市8020健康づくりの会
(7)	老人会、地域でのふれあいいきいきサロン、各種の集会等への啓発	口腔機能の向上のため、高齢者サロン等において唾液腺マッサージやお口の体操等の啓発	—	
(8)		いきいきサロンや高齢者の料理教室時に自分の歯で食物を噛む大切さを話す	—	熊本市食生活改善推進員協議会
(9)		地域のサロン等に講師として、高齢者に対し、お口の健康に関する講話や健口体操・唾液PHテスト・咀嚼力判定ガムテスト・歯みがき指導・口腔機能向上指導を実施	3回 56人	熊本県 歯科衛生士会
(10)		お口の健康講座の開催 テーマ「お口を健康にして、楽しい食事を！」 講話・健口体操・口腔機能ゲーム	1回 19人	
(11)	口腔ケアに関する研修等	看護職・医療職向け研修会：今日からできる口腔ケア開催	参加 105人	公益社団法人 熊本県 看護協会
(12)		訪問看護師養成研修：口腔ケアについて	参加 26人	
(13)		熊本地区支部や鶴屋まちの保健室においての口腔ケア等の指導	—	

## 2 上記以外の平成27年度の取り組み予定

### <行政>

取り組み内容	担当課
平成28年度開始予定の後期高齢者歯科健診事業の実施に向けた準備	国保年金課
ふれあい出前講座 講座名「ペロタッチで老化防止」 担当：IOBスポーツ推進事業団	生涯学習推進課

### <関係機関・団体>

取り組み内容	団体名
健診事業の本格実施に伴う支援	熊本市 歯科医師会
栄養士会会員や一般県民を対象に歯科衛生士の方を講師に迎え高齢者の口腔ケアの実践としてスポンジブラッシングを指導	熊本県 栄養士会
H26年度の取り組みを継続して行く H29年4月から実施となる新総合事業へのスムーズな移行が出来るように準備をしていく	熊本市地域包括支援センター 連絡協議会

## (7) 歯と口腔の健康づくりを支え・守るための健康づくり

指標項目	25	障がい児(者)の種別毎の受入歯科医療施設の増加	H23	H26	H34
			65歯科医療施設	確認中	増加
指標項目	26	障がい児(者)入所施設での定期的な歯科検診実施率の増加	H24	H26	H34
			88.9%	—	100.0%
指標項目	27	8020推進員の育成数(累計)	H24	H26	H34
			638人	771人	1,000人

### 1 平成26年度の主な取り組み状況

<行政>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	担当課
(1)	障がいのある児のむし歯予防事業(歯っぴー事業)	区役所において身体障害者手帳・療育手帳を持つ未就学児や子ども発達支援センターが発行する「歯の健康手帳」を保持する未就学児を対象として、フッ化物塗布や口腔衛生指導を行うとともにむし歯予防や歯周疾患予防について情報提供	28回 108人	区役所 保健子ども課
(2)	障がい者通所施設での健康教育	障がい者通所施設からの依頼により、利用者や施設職員に対して口腔ケアの必要性や口腔機能に関する教室を実施	3回 143人	南.北区役所 保健子ども課
(3)	児童発達支援サービス事業	児童発達支援サービスを利用中の歯科相談を実施	21回 119人	中央・西・北区役所 保健子ども課
(4)	発達支援ネットワークとの連携	【北部地域発達支援ネットワーク 子育て支援センター巡回相談】 子育て支援センター巡回相談参加者に対して、講話及び歯科相談を実施	3回 35人	北区役所 保健子ども課
(5)	親の会等への支援	【障がい児親の会・療育サロン】 参加者に対して講話及び歯科相談を実施	2回 10人	
(6)	8020推進員育成事業	8020推進員育成講座を実施し、8020推進員を育成	73人	区役所 保健子ども課
(7)		8020推進員育成講座において合同研修会の実施	1回 85人	健康づくり 推進課
(8)	8020推進員地域活動支援事業	8020推進員に口腔ケアの方法や歯周疾患予防のアドバイス等を行い、地域での歯と口腔の健康づくり活動の支援を実施	427回 1266人	区役所 保健子ども課
(9)	8020推進員スキルアップ研修会	8020推進員育成講座受講生及び8020健康づくりの会会員等を対象に知識と技能向上と推進員同士の連携を図ることを目的としてスキルアップ研修会を実施	10回 257人	区役所 保健子ども課



(10)	歯と口の健康週間	毎年6月の歯と口の健康週間で地域住民を対象に歯科保健普及啓発活動を実施	185回 10,697人	区役所 保健子ども課 健康づくり推進課
(11)	校区単位の健康まちづくりや地域のイベント等	校区単位の健康まちづくりイベントや地域のイベント等において、歯科相談やフッ化物洗口体験、だ液PHテスト等を実施し、歯科保健に関する啓発を実施	71回 6,867人	区役所 保健子ども課
(12)	市民健口講座	歯科疾患の予防法の習得及び自己管理能力の向上を図ることを目的として、市民対象に年1回開催 講演:「白くかがやく歯が美と健康の秘訣 ～アナウンサーの経験から～」	1回 75人	健康づくり 推進課
(13)	地域歯科保健研修会	障がい児者に対する口腔管理の必要性の理解を深め、歯科保健の推進を支援する関係課や関係機関を拓けることを目的として実施 講演:「障がい児(者)の 口腔疾患の予防と環境づくり」	1回 77人	
(14)	地域歯科保健研修会の周知	保護者や歯科保健医療関係者、行政職員、障がい者施設職員等を対象に障がい児・者の口腔保健に対する理解を深めるための地域歯科保健研修会(主催:健康づくり推進課)の開催について市内の障がい児(者)施設へ情報提供	256施設へ 情報提供 施設職員 8名参加	障がい保健福祉課
(15)	障がい児及び発達に不安のある児のむし歯予防事業	子ども発達支援センター利用者で希望する幼児に「歯の健康手帳」を発行	3件	子ども発達支援センター

<関係機関・団体>

	主な取り組み	取り組み状況	実績	団体名
(1)	健康教室講座	熊本市医師会ヘルスケアセンター主催の市民対象の健康教室講座において、歯科医師を講師に招き、講演会を開催	参加者55人	熊本市医師会
(2)	障がい児(者)の医療	障がい児(者)の治療を実施する歯科医院を把握するため会員対象にアンケートを実施し、障がい児(者)診療協力医一覧表を作成。作成後、行政に情報提供	—	熊本市 歯科医師会
(3)	市8020健康づくりの会への支援	8020推進員活動支援のための補助金を交付	毎年	熊本市 歯科医師会
(4)		8020推進員育成講座(合同研修会)において歯科講演を実施	1回	

(5)	歯と口の健康週間 「食と健康フェア」	歯科健診・相談を担当(歯科医師2人体制)	相談者数 約80人	熊本市 歯科医師会
(6)	歯と口の健康週間 「歯の祭典」	事業を実施し、市民に対して歯及び口腔衛生の大切さを啓発(場所:ウエルパル熊本)	来場者数 約1,700人	
(7)		歯科衛生士会コーナー、お口の介護予防コーナー	174人	熊本県 歯科衛生士会
(8)	地域における歯科 保健啓発	ふる里龍田の夏まつりでの歯科相談	参加者数 110人	熊本市 歯科医師会
(9)		常山地域健康フェスティバルでの歯科相談	健診者 約15人	
(10)		TKU主催「子育てすくすく☆こども博2014」での歯科相談	健診者 約100人	
(11)	熊本市民健康フェ スティバル	歯科医師会コーナーで歯科啓発	歯科相談 約150人 口臭測定 約300人	熊本県 歯科衛生士会
(12)		歯科衛生士会体験コーナー(位相差顕微鏡での口腔内細菌の観察・唾液PHテスト・歯磨き指導など)、在宅コーナー	延1,184人	
(13)	健軍・農村地域交 流フェスティバル& 健康フェア	歯科相談	参加者数 約150名	熊本市 歯科医師会
(14)		健康相談・口腔衛生指導	97人	熊本県 歯科衛生士会
(15)	健軍街なか図書館 歯科相談	歯科相談・口腔衛生指導	50人	
(16)	南区いきいきフェス タ	歯科相談	歯科相談者数 200人	熊本市 歯科医師会
(17)		歯科相談コーナー・フッ化物塗布コーナー	198人	熊本県 歯科衛生士会
(18)	北区いきいき未来 のつどい	歯科相談	健診者数 約5人	熊本市 歯科医師会
(19)		テーマ「お口は健康の入口」 ～噛むこと唾液の大切さ～ 咀嚼力測定ガムテスト・唾液PHテスト 唾液腺マッサージ・舌体操指導 歯磨き指導	22人	熊本県 歯科衛生士会

(20)	歯の衛生に関する知識の普及啓発	歯科保健に関する内容をラジオにて周知 テーマ「口腔ケアって知っていますか？」 「インプラントについて」	2回	熊本県 歯科衛生士会
(21)	地域で活動する歯科衛生士の資質の向上に関する事業	学齢期の歯科保健指導に関する研修会の開催 「学校へ行こう！子ども達と学ぶ 健康は成功の果実」	1回	
(22)		講演会・研修会等の歯科衛生士会会員へ情報提供及び参加	—	
(23)	その他研修会	在宅医療・介護に関わる多職種連携研修会への歯科衛生士の参加	2回	
(24)	障がい者歯科に関する勉強会	障害者支援施設の職員、利用者、利用者家族向けに「歯と口の健康づくりに関する勉強会」を市医師会と西区健康子ども課との協力のもと実施	—	熊本市手をつなぐ育成会 熊本市 歯科医師会
(25)	8020推進員の拡大	歯科保健啓発活動の充実を図るため8020推進員の育成講座の実施、受講者の拡大を図った	—	熊本市8020 健康づくりの会
(26)	8020健康づくりの会のイベントにおける啓発	地域でのイベント等における歯科保健啓発の活動（食と健康フェア、歯の祭典、健康フェスティバル、歯たちの健診など）	推進員 活動者数 53人	
(27)	食育	「食べることの大切さ」と「食べるための歯」が大切であることを呼びかけていく	—	熊本市食生活改善推進員協議会

## 2 上記以外の平成27年度の取り組み予定

<行政>

取り組み内容	担当課
障がい児及び発達に不安のある児のむし歯予防(歯っぴー)事業の受診者数増加に伴い、年4回から隔月開催の年6回へ増設し充実を図る	南区役所 保健子ども課
熊本市障がい児(者)歯科 地域協力医一覧リーフレットを区役所福祉課や障がい(児)者施設等に配布し、利用者や施設職員への情報提供を行う	障がい保健 福祉課
障がい児(者)入所施設での定期的な歯科検診の実施率を増加させる取組みについて健康づくり推進課と検討	

<関係機関・団体>

取り組み内容	団体名
各区ごとの歯科啓発事業の推進とその協力	熊本市 歯科医師会
8020推進員募集の協力(歯科医院内のポスター掲示、チラシ配布)の実施 (歯科医師会会員 約400ヶ所)	
平成26年度の事業にプラスして潜在看護職員等再就業支援事業として新たに、技術研修の中に「口腔ケア」を予定	公益社団法人 熊本県 看護協会
市園長会にて 「障がい児(者)の種別毎の受入歯科医療施設」等の広報誌を資料として配布予定	熊本市 保育園連盟
熊本市障がい児(者)歯科地域協力医一覧リーフレットを活用し、説明会や相談会を実施し普及啓発を図る	熊本市手をつ なぐ育成会
市内全校区に8020推進員が育成されるよう呼びかけの強化を図る	熊本市8020健 康づくりの会